

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	日本語第三		
英文授業科目名	Japanese Language III		
開講年度	2007年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本語		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	志賀 幹郎、池田 智子		
居室	P - 203 (志賀)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ikedata.tomoko@gmail.com shiga@fedu.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
自分の意見を論理的な文章にまとめ、レポートとしての形式が整えられるようになることを目標とする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
資料として『日本の論点』（文藝春秋）を用いる予定である。

【授業内容とその進め方】
1) 最初に「日本語能力試験」「日本留学試験」を実施し、日本語能力を調べる。 2) 社会的なトピックに関する資料の読解を行う。 3) トピックについてあるいは資料に対する意見を述べる。 必要に応じて自分の考えを構築するためのデータを収集する。

電気通信大学 平成19年度シラバス

4) 上記の作業をもとに考察をレポートにまとめる。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

課題への取り組み 50%
課題の達成度 50%

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電話などで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

編入生のための特別のクラスで、編入生のカリキュラムを考慮し、できる限り各自の履修スケジュールに合わせた時間帯に開講する予定です。

【その他】